



ブラジリアの風

Vento de Brasília

～新しい時代の到来～

ブラジルより新年のご挨拶を申し上げます。
本年も何卒よろしく願い申し上げます。

ブラジルは、元旦の夕方より、ボルソナロ新大統領の就任式があり、ここ首都ブラジリアの三権広場には大勢の人が詰めかけ、新しい門出を祝いました。ブラジルのトランプと言われる新大統領ですが、世界との協調平和路線を維持しながら新しい時代を築いて欲しいと願います。

日本は、昨年末の12月23日の天皇誕生日に、天皇ご自身の引退に向けた演説があり、ブラジルにながらも「平成の終わり」に思いを馳せました。新しい時代を迎える日本が、平和国家の模範として世界を牽引していくことを心から祈らされています。

私たち家族は、ブラジル生活7年目に入りました。ブラジルに住むお一人びとりに「神の愛と救い」をお伝えしたいとの一心で、新年も日本語学校や日系コロニア地域への訪問を続けていきます。日本語学校は時代の変化とともに、その役割やニーズが変わりつつあり、改革を迫られています。かつては、宣教師が日系家庭（主に農家）の子供たちを学童的に預かりながら「継承語」としての日本語を教えていましたが、現在は日系以外のブラジル人生徒も増え、外国語としての日本語を教える語学学校の専門性が必要とされています。新しい時代に耐え得るカリキュラムの整備が急務です。この一年を通して日本語学校が整えられ、さらに地域に信頼される日系教会として成長できるように皆で心を合わせて祈っています。

1月から長男は高校入学、次男は中学入学、三男は四年生、四男は小学校入学です。学校で



も教会でも近所でも、多くの友達に恵まれ、子どもたちを通して、よき証しの機会が与えられています。私たち家族の存在を通して、まことの神が崇められ、まことの救いに導かれる方々が起こされる2019年でありますように。「**勤勉で怠らず 霊に燃え、主に仕えなさい**」(ロマ12:11)の御声に日々励まされて、御霊に燃やされて、主にお仕えしたいと願っております。皆様のお祈りとご支援をこの一年も何卒お願い申し上げます。日本の諸教会の祝福を祈りつつ。

2019.1.11
浜田献、陽子

献金報告と感謝

献金者一覧(2018年11-12月)

波崎礼拝教会、新船橋礼拝教会、石神井福音教会、相馬礼拝福音教会、田中君恵、くずは聖書教会、播磨礼拝教会、浜田良夫、蛭池聖書教会、新津福音礼拝教会、安城中央礼拝教会、松戸福音教会、小平聖書礼拝教会、生駒めぐみ教会、招待礼拝教会、総和礼拝教会、鞭木由行、平出朋美、衣笠中央礼拝教会、松原聖書教会、知立礼拝教会、光の森聖書教会（敬称略）

366,368円(11-12月合計)
1,347,021円(年間累計)
【達成率 42%】 目標:320万円

2018年は、敬愛する同盟教団諸教会はじめ、教団外からも個人的な指定献金を賜りました。心から感謝申し上げます。ささげられた献金は国外宣教委員会会計に入り、ブラジル宣教の必要に応じて支出されます。2019年も引き続きご支援、お祈りを賜りますようお願い申し上げます。

【2019年目標額:160万円】